

## 運動会の全員リレーの課題と教育的価値

校長 木村 健治

新緑が目まぶしい季節となりました。校庭にはシロツメクサや西洋タンポポが美しく花を咲かせ、早朝にはシジュウカラがその歌声を披露してくれています。

さて、現在子供たちは、5月23日の運動会に向けて、一生懸命練習に取り組んでいます。ご家庭におかれましてもお子様の日々の健康管理や様々な準備等、本当に感謝しております。

既にお子様から聞いている方もおられるかもしれませんが、本年度の運動会の種目の「リレー」は全員で取り組むことを試みています。この点について私たち教職員は何度も話し合いをし、実施の可否を含め、その課題・教育的価値を慎重に図ってまいりました。課題や教育的価値、そしてその教育的価値を最大限にするための取り組み方など、考えることがたくさんありました。そこで、今月の学校だよりは「全校リレー」を中心に教育的価値についてエビデンスを示しながら、共に考えていけたらと思います。

### 運動会「全員リレー」の実施に込めた願いと教育的価値

はじめに、足の速い子も、少し苦手な子も、全員が一本のバトンを繋ぐこの競技には、子供たちの成長を促す大きな意味が込められている。また、その効果を出すために取り組み方の工夫をしていかななくてはならない。その考えを基盤としています。

#### 1. 直面する「課題」を成長の糧に

全員リレーには、以下のような課題が伴うことを私たちは認識しています。

- ・心理的プレッシャー：「自分のせいで順位が落ちたらどうしよう」という不安。
- ・走力差の顕在化：個々の能力差が目に見える形で現れる。

しかし、これらの課題こそが、社会で生きていくために必要な「レジリエンス（逆境に負けない力）」を育む絶好の機会となります。そうは言っても、子供たちには良い思い出や頑張った経験や報われた経験ができるような走順、組み合わせ、練習方法の工夫について話し合いました。

#### 2. 課題を上回る「3つの価値」とエビデンス

##### ① 「向社会的」とチームワークの構築

全員リレーは、個人記録を競う徒競走とは異なり、「仲間のために走る」という目的が加わります。

エビデンス：心理学の研究（Deci & Ryan の自己決定理論）によれば、他者との「関係性」が保たれた環境での挑戦は、個人のモチベーションを飛躍的に高めることが示されています。子ども達には仲間の応援が、苦手意識を「貢献したい」という前向きな意欲に変えていくことを期待しています。

##### ② 非認知能力「社会的・感情的スキル」の向上

バトンパスの工夫や走順の検討など、勝利に向けた話し合いのプロセスには、OECD（経済協力開発機構）が提唱する「非認知能力」を育む要素が凝縮されています。ここでの力は次の通りと考えます。

- ・共感性：苦手な友達をどうフォローするかを考える。
- ・責任感：自分の役割を最後まで全うする。
- ・批判的思考：どうすればバトンをスムーズに渡せるか試行錯誤する。この「非認知能力の大切さ」は『科学的根拠で子育て 中室牧子著 ダイアモンド社』でも強く主張されています。既にお読みの方もおられると思いますが、子育てにはとても参考になる本ですので興味のある方はお手に取ることをお勧めします。

##### ③ 多様性の受容（ダイバーシティ&インクルージョン）

社会は、異なる能力を持った人々が支え合って成立しています。

エビデンス：多様性のあるチームが共通の目標に向かう活動は、偏見を減らし、集団内の結束力を強める「接触理論（オールポート）」に基づいています。自分と異なる特徴を持つ友人を認め、受け入れる土壌がここで育まれます。

#### 3. 私たち教職員が大切にしたいこと

私たちは、単なる「順位」という結果だけを見守るのではなく、「昨日までの自分たちをどう超えようとしたか」というプロセスを評価していこうと考えています。走るのが苦手な子が勇気を持ってバトンを受け取った瞬間。速い子が仲間のミスのカバーしようと全力で駆け抜けた瞬間。それら一つひとつのドラマの中に、教室での授業だけでは得られない「生きた学び」がある。そう信じています。

#### 保護者の皆様へ

お子様がもし不安を口にされたときは、ぜひ「結果ではなく、バトンを繋ごうとするその気持ちが一番カッコいいんだよ」と励ましてあげてください。皆様の温かな応援が、子供たちの大きな自信へと繋がります。

当日は、ゴールテープを切るその瞬間まで、全校児童への力強い拍手をお願い申し上げます。

今月も保護者の皆様、地域の皆様とともに子ども達の成長を支えていきたいと思っています。今月もどうぞよろしく願いいたします。

## <5～6月の行事予定>

※SCはスクールカウンセラーの勤務日です。心配なことがあれば相談できますので、お問い合わせ下さい。

# お知らせとお願い

## <学習参観・引き渡し訓練について>

6月 日（ ）に実施予定の学習参観・引き渡し訓練ですが、学習参観を 時間目に全校で実施し、その後、 時間目を使用し避難訓練・引き渡し訓練を行う予定です。詳しくは後日配付する、学習参観のお知らせでご確認ください。

## <教育実習生について>

千葉市教育委員会では、小・中学校教員を目指す大学生を対象に、学校での実地研修を体験できる機会を提供しています。本校でもこの趣旨を踏まえ下記のとおり実習生を受け入れることとしましたので、ご理解をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

教育実習生氏名

配置学級

実習期間

## <紫外線への対策について>

これから紫外線の強い季節となってまいります。学校においては、効果が認められている日焼け止めクリーム  
の活用を推奨しております。保護者の皆様にも、帽子や衣類等によるお子様の紫外線対策の協力をお願い  
いたします。

○子供が使うのに適したサンスクリーン剤（日焼け止めクリーム等）学校生活で用いるのに適したサンスクリ  
ーン剤は以下の条件を満たすものが推奨されます。

- ① 「SPF15以上」、「PA++ ~ +++」を目安
- ② 「無香料」「無着色」の表示があるもの
- ③ プールでは、「耐水性」「ウォータープルーフ」表示のもの

「学校生活における紫外線対策に関する具体的指針」（日本臨床皮膚科医会・日本小児皮膚科学会）より抜粋

## 学校の様子

### <ニコワク活動・1年生を迎える会>

1年生から6年生までを縦割りグループに分け、異学年の子供たちが遊びや活動を通して絆を深めるニ  
コワク活動が始まりました。

○4月22日に1年生を迎える会のリハーサルを行いました。2～6年生が体育館に集まり1年生に喜んで  
もらえる会になるよう、準備をすすめました。

○5月1日の1年生を迎える会当日。1年生が6年生と一緒に元気よく入場し、会がスタートしました。1  
年生は一人ずつ名前と好きなものを紹介されると、大きな声で返事をすることができました。各グループの  
活動では互いの名前を発表しあったり、毎年恒例の全員参加〇×クイズをしたりと、楽しい時間を過しま  
した。



### <1・2年生 学校探検>

2年生が1年生に校内の案内をしました。学校の地図を持ち、給食室や職員室、音楽室等の教室を一生懸命に案内する2年生の姿に、頼もしさを感じました。2年生の説明を真剣に聞く1年生も、学校のことがよくわかったのではないのでしょうか。

2年生の皆さん、ありがとうございました！！



### <ALTによる外国語活動>

今年度のALTは「先生」になりました。英語専科の先生と一緒に外国語を教えてくださいます。歌やダンス、ゲーム等を交えた楽しい授業が始まり、皆とても意欲的に授業に取り組んでいます。



### <6年租税教室・みのりの丘の皆さんによる読み聞かせ・避難訓練>

千葉西税務署の方による6年児童対象の租税教室、朝の時間を使って「みのりの丘」の皆さんによる読み聞かせ、新しい教室からの避難経路を確認するための避難訓練など、4月中旬～5月中旬にかけてたくさんの活動が行われました。今後も、校外学習や出前授業など様々な活動を計画的に取り入れ、子供たちが楽しく学べ、意義のある学習になる工夫をしてまいります。

租税教室



読み聞かせ



避難訓練

